

茨城県第4採択地区教科用図書選定協議会

会長 飯島 郁郎

教科	発行者の番号・略称 教科書名	事 由
道徳	116 日文 あすを生きる	<ul style="list-style-type: none"> ○ 巻頭で道徳的価値の一覧や写真を入れた学び方が配置され、生徒が見通しをもって学習に取り組める工夫がある。 ○ 教材の冒頭に主題名を示し、生徒が道徳的価値と関連付けて学ぶことができるようにしている。展開では「考えてみよう」で教材のねらいに迫るための発問の例を示し、終末「自分に+1」で、授業で学んだことを生徒がこれからの自分に生かすための発問の例を用意し、教師が授業の流れを見通せる構成になっている。 ○ 「問題解決的な学習」や「体験的な学習」に適した教材には「学習の進め方」が設けてある。タイトルの下には授業で何を議論するのか、どのような体験を通して考えるのかを示し、展開では、学習活動や体験場면을写真やイラストで示し、活動内容をイメージしやすくしている。 ○ 発達段階への配慮とともに、カリキュラムマネジメントを取り入れるよう、他教科、学校行事などの他の教育活動や日常生活体験を生かして授業の展開ができるような配列がしてある。また、SDGsといじめ防止に重点を置き、複数の教材をユニット化することで、多面的・多角的に学習ができるように工夫してあり、身近な社会や将来との関わりを主体的に学習できるようになっている。 ○ 教材の内容理解を助けるコラムや家庭や各教科各地域などに関連したコラムを掲載し、道徳の学びを広げ深める工夫がある。 ○ 教科書に対応した別冊の「道徳ノート」に、自らの考えと友だちの意見、新しく発見した道徳的価値を書くことを通して、多面的・多角的に考えられるようにしている。また、学習状況や道徳性に係る成長の様子がわかり、指導と評価に役立つ。ノートにはフリースペースが設けられ、担任の授業スタイルに対応できるように配慮されている。